

しあわせ

vol.19
2020年4月



巻頭言 会長のごあいさつ

社会福祉法人 京都社会事業財団 会長 野口 雅 滋

施設ナウ! 各施設の令和2年度 事業計画

NEWS 京都からすま病院の紹介

トピックス 京都桂病院 新棟竣工

とうなん すみやぐら
「二条城 東南隅櫓」

二条城 東南隅櫓は西南隅櫓と同様に、徳川家康によって建てられ、徳川家光によって改修・拡張された櫓です。伏見城から移築されたともいわれています。木造二重二階櫓、屋根は入母屋造りで、本瓦葺き、千鳥破風付きです。壁は真っ白な漆喰塗りごめです。出窓、石落とし、矢狹間が備えています。昭和14年(1939)に国の重要文化財に指定されています。
【旅と歴史】より

法人職員 2,500名

各施設の所在地

京都桂病院
京都桂看護専門学校
にしごも舟山庵
にしごも透析クリニック
西陣病院
京都からすま病院
北野保育園
成逸センター
京都厚生園
京都厚生園松尾の家
にしごも舟山庵
にしごも透析クリニック
京都厚生園山田の家
つばさ園・ももの木学園
ゆずの木ホーム
榎の木ホーム
松陽児童館
ライフ・イン京都
二条保育園
二条保育園
昭和保护園
京都桂川園
京都桂川園久世障害サービスセンター・ショートステイ

2020年度を迎えて



社会福祉法人 京都社会事業財団
会長 野口雅滋

私共の法人、社会福祉法人京都社会事業財団は、大正4年（1915年）に中央慈善協会京都府支部として創設されています。その元となった中央慈善協会は、明治41年（1908年）10月7日に洪沢栄一を初代会長として創設されました。明治政府が推進した「富国強兵」「殖産興業」で形成された、貧しい階層の人々の救済を担っていた慈善事業家の全国的連絡組織として設立されたのです。中央慈善協会は戦後、現在の全国社会福祉協議会になり、その京都府支部は京都府社会福祉協議会となりました。社会福祉事業法が成立した昭和26年に、京都府支部のうち、施設運営を担っていた部分が分離独立して社会福祉法人京都社会事業財団となっています。

今年度はさらに、医療福祉の分野で、創設65年の歴史がある京都警察病院が当法人の運営施設の輪に加わります。京都警察病院は結核に罹患した警察職員が多かった昭和30年に、「松尾分院」として結核病棟を一棟、京都桂病院敷地内で運営していました。結核患者の減少に伴い、昭和39年に「松尾分院」は廃止されていますが、その後も病棟は「府警病棟」として京都桂病院内に残り、新棟が建設される平成14年まで現役で使用されました。このように、京都警察病院は京都桂病院と60年以上に渡る強い結びつきがあったので、今回京都桂病院の運営母体である京都社会事業財団に事業譲渡されました。令和2年4月1日より、「京都からすま病院」として、当法人が運営に当たります。

た運営が行えるよう、事務組織の統合に取り組んでいます。高齢福祉では高齢事務センターが設立されました。これにより、高齢福祉に関しては新卒採用を一括して行うことが可能になり、高齢四施設合同で、内定式や入職式を行っています。近い将来、高齢四施設的全職員の出勤管理、給与計算、介護保険事業請求業務等を一括して行うべく予定しています。つばさ・ももの木・松陽児童館の3児童福祉については、その事務作業を法人本部で行い、予算・決算の作成にも関わって行きます。保育園3園の事務作業の統一も、専任の法人本部職員が担当することで着実に実績を上げています。

医療分野においても統一感の醸成に取り組みます。京都桂病院と西陣病院、それに4月から新たに加わった京都からすま病院は、それぞれ性格の違う病院です。各病院の特性を生かしながら、法人として一体的に医療を提供出来るよう連携を強化していきます。

2020年度も、皆さんコロナウイルスに負けず、元気に頑張ります。

施設十ウ!

各施設の最新情報をお届けします!

ももの木学園

●基本方針

令和2年3月1日現在の在籍児童は、入所35名通所7名となり、入所は定員となりました。今年度の目標は、入所の定員の維持と通所は15名が目標となります。

事業開始後5年目となりますが、引き続き、話し合いの重視や個別対応等「つばさ方式」を基礎に、虐待を受けた子ども達の治療理論と方法の確立が目標となります。



重点項目

- 1 事業の確立及び継続
定員確保。治療理論と方法の確立。院内学級の計画
- 2 人材確保と育成
治療理論確立を目指しての研修参加と研修計画
- 3 登校できない子どもの支援
日中の園内での活動計画

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 381-3699 FAX: (075) 393-4316
E-mail: momonoki@sage.ocn.ne.jp

つばさ園

●基本方針

『京都市社会的養護推進計画』の1年目。小規模化かつ地域分散化、ケアニーズの高い子どもの受け入れ、里親支援等、国の示す方向と現実と乖離があり、また、今も具体的な予算やその条件等が出ていない状況の中で、どのように進めていくかは十分な検討を要します。子ども達が不利益を被らないように、慎重に進めてまいります。



重点項目

- 1 都道府県社会的養育推進計画の検討
- 2 虐待児童への支援
- 3 自立支援
- 4 里親推進
- 5 地域小規模児童養護施設の支援の充実

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 381-3650 FAX: (075) 393-4316
E-mail: tsubasa@rondo.ocn.ne.jp

京都厚生園

●基本方針

「経営基盤の確立・事業の継続性の確保」「人材確保と育成・ケア体制の見直し」を継続的に進めると共に、利用者、家族、地域及び将来を担う職員に向けた「40周年の集い（感謝）」を開催します。

法人内の高齢・障害分野の一元化を更に進めるために参画し、当園内に設置された高齢事務センターの業務協力及び担当職員とも良好な関係づくりに努めて行きます。



重点項目

- 1 経営基盤の確立・事業の継続性
- 2 人材確保と育成・ケア体制の見直し
- 3 地域との連携・貢献活動の推進
- 4 40周年記念事業

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46番地
TEL: (075) 391-7870 FAX: (075) 392-0191
URL: <http://www.kyotokouseien.com/>
E-mail: kswf@kyotokouseien.com

松陽児童館

●基本方針

児童館の活動の中心である「遊び」を通して子どもの自主性、社会性、創造性等を育み、健やかな育ちにつながる様々な機会を提供していきます。年齢や発達の程度に応じて、子どもの意見を尊重し、その最善の利益が優先されるよう子どもの育成に努めたいと思います。また、地域の子育て支援の量の拡充と質の向上を目指していきます。



重点項目

- 1 児童館事業として地域の全ての子どもとその保護者を対象に子育て支援と健全育成に取り組む。
- 2 学童クラブ事業では子どもたちに安心安全の生活の場を提供する。
- 3 地域子育て支援連絡会の「基幹ステーション」として他機関・施設・団体と連携する。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 392-6311 FAX: (075) 392-6312
URL: <http://www.kyo-yancha.ne.jp/syoyou/index.html>
E-mail: syoyou@kyo-yancha.ne.jp

各施設の 令和2年度 事業計画

施設十ウ!

各施設の最新情報をお届けします!

京都桂病院

●基本方針

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院として質の高い高度急性期・急性期の医療を地域に提供することを基本方針とします。さらに働き方改革にも配慮し、救急強化と連携強化を行うことを通して、新入院増加を図ります。本年度の行動方針は「コミュニケーションを深め、ワンチームになろう」とし、新入院増加を加速します。



重点項目

- 1 新棟建築で快適な環境を提供し、救急・緩和病床・出産環境の充実を進める。
- 2 救急の強化・整備と各科の協力体制強化により新入院患者の増加を図る。
- 3 院内外のコミュニケーションを深め、紹介を増やし新入院患者の増加を図る。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地
TEL: (075) 391-5811 FAX: (075) 381-1069
URL: <http://katsura.com>
E-mail: info@katsura.com

昭和保育園

●基本方針

- 1 昭和保育園の保育理念である「健康・安全・愛情」を基本にして家庭的な保育運営をすすめます。
- 2 改築40年を迎えるので、園舎全体の点検と改修をし安全を図ります。
- 3 東山区は子ども数が減少していますが、これまでと変わらず保育園が地域のオアシスになれるように、力を合わせて業務を進めていきます。



重点項目

- 1 健康で安全な生活環境と保育内容を常に見直していきます。
- 2 地域の子育てステーションとしての機能を充実します。
- 3 次世代育成のための研修をすすめます。
- 4 安全な保育環境のための建物改修をします。

〒605-0994 京都市東山区鞆町七条下ル一橋宮ノ内町15-4
TEL: (075) 561-0091 FAX: (075) 561-0743
URL: <http://showahoikuen.net>
E-mail: showa.renga@showahoikuen.net

にしがも舟山庵

●基本方針

入居者の重度化や人材確保の困難等を背景に、「支援の質」を使命とする施設運営は限られた資源の中で模索を続けなければなりません。一方、介護や支援の仕事は確かな喜びがもたらされる世界でもあります。施設運営の諸課題はこの両立を視野に置き、支援環境、職員の確保、経営基盤、地域との繋がり等において以下を重点項目とします。



重点項目

- 1 入居者の生活の質の重視
職員研修やチームのあり方の見直し等
- 2 人材確保、ならびに職員の離職防止
職員の施設づくりへの参画等
- 3 安定的経営基盤の確保
目標稼働率の見直し等
- 4 地域との連携・貢献活動の推進
地域会議等への積極参加

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3-1
TEL: (075) 495-1121 FAX: (075) 495-1161
URL: <http://funayamaan.com/>
E-mail: funayamaan@room.ocn.ne.jp

京都桂川園

●基本方針

スローガンは「何事にも挑戦。失敗を恐れずに、職員全体で京都桂川園を盛り上げる。」です。
新たな組織体制の中で、これまでに培ってきたことを大切にしつつ、それにとらわれずに、新たな取り組みを積極的に取り入れていくことを目指していきます。高齢、障害全部署が、一丸となってよりよい京都桂川園を作っていきます。



重点項目

- 1 職場環境を整え、職員の働きやすさにつなげ、新たな職員確保につなげる。
- 2 利用者に対して安定した支援ができるように、技術と知識を高める。
- 3 地域と良い関係を継続し、地域の中での役割を担っていく。

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32番地
TEL: (075) 391-1675(代) FAX: (075) 391-1640
URL: <http://katsuragawaen.com/>
E-mail: info@katsuragawaen.com

にしがも透析クリニック

●基本方針

- ・平成22年4月に開設した、にしがも透析クリニックの診療、運営を充実し、継続します。
- ・目標を「安定した維持透析と自立した日常生活への支援」とし、医療安全管理、院内感染対策などへの対応、適正な透析の提供に努めます。
- ・透析に理解のある人材の確保と育成に努め、体制の充実を図ります。



重点項目

- 1 新規患者の受入体制の整備及び、にしがも舟山庵、西陣病院との連携強化
- 2 病診連携の重要性を考慮し、在宅医療に携わる医師や看護師との連携
- 3 高齢透析患者の課題である看取りや終末期医療に対する取り組み、認知症の対応

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3番地の1
TEL: (075) 495-1131 FAX: (075) 495-1144
E-mail: nishigamo-hdc@room.ocn.ne.jp

西陣病院

●基本方針

今年度も最新の医療機器等の更新を行うとともに、災害対策のために電源設備の拡充工事を行うなど安心して安全な病院の環境づくりを目指します。
また、患者さんを主体に考え、良質な医療を提供するためにTQM活動・院内研修会・各委員会での活動を通じてスタッフ全員が一丸となってレベルアップを図り努力していきます。



重点項目

- 1 地域のニーズに合ったケアミックス病院としての診療体制を維持する。
- 2 近隣・かかりつけ・開業医・救急を由来とする患者さんの受入れを徹底する。
- 3 多職種によるチーム医療を充実させる。

〒602-8319 京都市上京区今出川通七本松上ル
TEL: (075) 461-8800 FAX: (075) 461-5514
URL: <http://www.nishijinhp.com>
E-mail: nisijin@nisijin.net

二条保育園

●基本方針

保育園・幼稚園、無認可の保育園等に通う、3歳児以上の保育料の無償化が令和元年10月から始まり、就学前の子ども達の保育が大きな変革期を迎えました。変革期だからこそ基本理念である「一人一人の子ども達が現在を生き生きと過ごし、豊かな未来をつくり出す力の芽を育む」をしっかり踏まえ、令和2年度25名のスタッフ一丸となって保育を進めてまいります。



重点項目

- 1 幼児期(3歳から5歳)の養護的かかわりが必要な子ども達が増えています。幼児期の養護のかかわりを今一度構築してまいります。
- 2 年間休日日数、年間労働時間を見直し、職員処遇改善を図ります。

〒604-8404 京都市中京区聚楽廻東町7
TEL: (075) 841-0139 FAX: (075) 841-6019
URL: <http://nijo-hoikuen.sakura.ne.jp>

北野保育園

●基本方針

保育無償化による保育利用時間の延長、給食提供に係る質・量などの不安が懸念されますが、保護者の就労支援や園児の発達支援を第一に考えて対応します。子どもたちの人権を守り最善の利益を考え、豊かな保育内容の発展と保育機能の一層の充実をはかります。また健やかな子どもの育成を基盤に「食べる楽しみを育む保育」を発信します。



重点項目

- 1 新型コロナウイルス感染防止対策
- 2 待機児童解消促進事業・一時預かり事業・障がい児保育事業の推進
- 3 地域活動事業の推進、保育資質向上に向けた職員育成

〒602-8318 京都市上京区七本松通五辻上ル老松町103-60
TEL: (075) 462-6491 FAX: (075) 462-9128
URL: <http://kyoto-kitanohoikuen.jp/>
E-mail: kyoto.kitanohoikuen@spice.ocn.ne.jp



Kyoto-Katsura Hospital
New building
2020年2月

京都桂病院 新棟竣工



本院は1964年に結核療養所から総合病院、京都桂病院となりましたが、その年に本館（F棟）が建設され、その後1969年にE棟、1975年にD棟、1982年にC棟、2002年にA棟・B棟が建設されました。それ以降も新棟建築について、関係部署へのヒアリングを継続的にを行い、それと並行して、地質調査を始め、2017年より種々の整備を行い、2018年10月より新棟建築に着手しました。

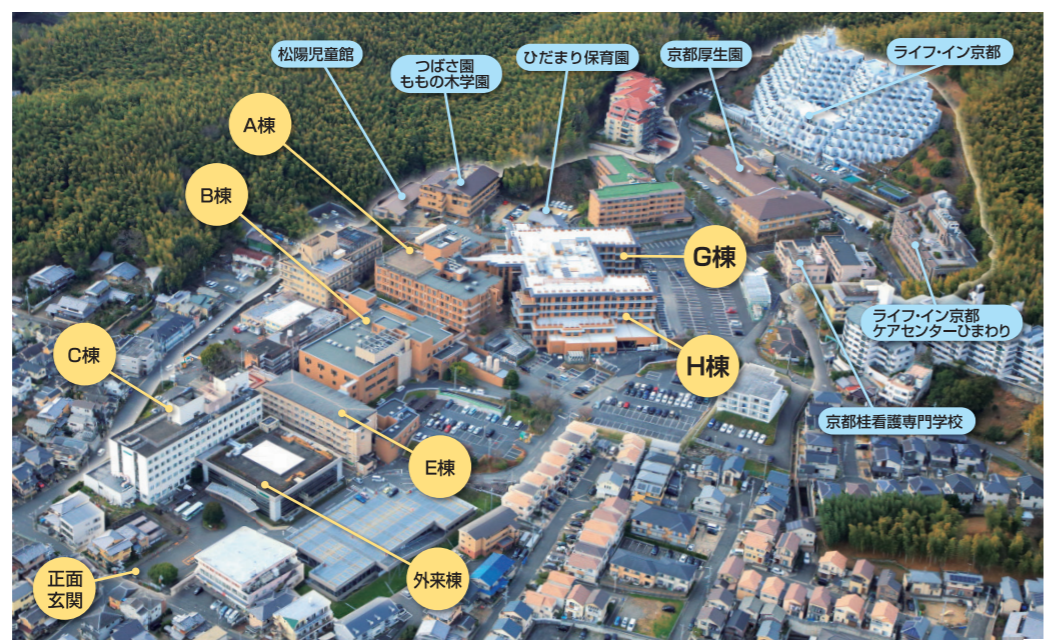
2020年1月にGH棟が完成し、2月1日に竣工式を行いました。竣工式では京都大学医学部付属病院院長の宮本先生より祝辞をいただきました。その後2月中旬に病床や各部署の移転を終了しました。

新棟GH棟は、A棟とつながりA棟の北西方向に建設され、それぞれ西側をG棟、東側をH棟としました。1階はリハビリ部門他、2階は薬剤部門他で、3階から6階までは病床で、各階に2病床を

配しました。G棟3階（以降G3と称す）は透析のできる病室、救急・重傷者対応の出来る病室を配し、H3は産婦人科・小児科を主とする病棟となり、ゆったりと落ち着いた気分が安心な出産をしていただくことができ、小児の療養環境にも配慮しました。G4は呼吸器内科を主とする病棟で、H4は内科各科を主とする病棟で認知症に配慮しました。G5は消化器内科を主とする病棟で内視鏡処置のできる部屋を用意し、H5は消化器内科他各科が使用します。G6は血液内科を主とする病棟で9つの無菌室を備え、H6は緩和ケア病棟で眺望の良い個室20床とし、談話室、テラスや家族控室などを備えています。

それぞれの階が現在のA棟各階の食堂・談話室の近傍で新棟と連結し、入院病棟はA棟、B棟、GH棟に集約されました。スタッフステーションや各個室病室、4床病室の大きさ・構造などはA棟とほぼ同じものになり、旧来の入院病棟の療養環境は大幅に改善されました。さらに各階には処置室や面談室、多目的室、食堂・談話室などを配しスタッフのカンファレンス室も備えました。

今後、約1年かけてC棟、E棟な



どの改修を行い種々の機能を移転させ、その後約1年でF棟を建て替え、ER、ICU、SCU、HCUや放射線診断機能、内視鏡部門などを整備し救急機能を集約し、さらに地域に貢献できる救急を推進してゆく予定としています。

各施設の 令和2年度 事業計画

ライフ・イン京都



●基本方針
来年35周年を迎えるにあたり、今年度は入居者の生活に直結する共用施設や設備の改修工事を行います。入居率の向上は喫緊の課題であり、数値目標を定めホームページ等を通じてわかりやすい情報発信をし、入居推進につなげることを目指します。引き続き入居推進と職員の人材確保を大きな柱として取り組んで参ります。

重点項目

- 1 体験入居室・ホームページのリニューアルを行い、新規入居に繋げる。
- 2 働きやすい職場環境整備、若手職員の人材確保と育成に注力する。
- 3 共用施設の改修・レストラン食事の質を上げ、入居者満足度向上を目指す。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-2
TEL: (075) 381-1870 FAX: (075) 381-1899
URL: <http://lifeinkyoto.com>
E-mail: kswf@lifeinkyoto.or.jp

施設十ウ!

各施設の最新情報をお届けします!

京都桂看護専門学校



●基本方針
本校は法人の公益部門として、社会福祉に貢献しうる有能な人材の育成を目的に掲げて教育活動に取り組んでおります。学生が、全員国家資格を取得し、広く社会に貢献し得る人材として成長できることを目指し、教育活動を実践してまいります。

重点項目

- 1 教育活動の維持と充実
学生の学習支援に向けた臨地実習指導体制の維持と強化のため、「実習指導者研修会」を実施する。
- 2 学習環境の維持と整備
今ある設備・教材等の機能維持と、学生の学習支援に必要な整備を計画的に行う。

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-14
TEL: (075) 381-0971 FAX: (075) 382-5445
URL: <http://katsura-nsc.net>
E-mail: katsura-nsc@nifty.com

京都からすま病院



4月より、京都からすま病院が 京都社会事業財団に仲間入りしました!!

京都からすま病院は京都地下鉄烏丸線北大路駅から徒歩1分の住宅街に立地し、地元では京都警察病院として親しまれ、地域に広く貢献してきた病院です。

重点項目

- 1 看護部の人員確保とリーダー育成
- 2 回復期リハビリテーションの令和3年度本格始動
- 3 地域連携室の機能強化

●基本方針
京都からすま病院では、患者さんの人権を尊重し、根拠に基づいた安全かつ安心できる医療を提供します。また、地域の医療機関との連携を強化し、地元で根付いた思いやりのある医療の実現をめざしてまいります。

〒603-8142 京都市北区小山北上総町14
TEL: (075) 491-8559 FAX: (075) 492-4304
URL: <https://www.karasuma-hp.com>
E-mail: info@karasuma-hp.com

▶ 次号では、京都からすま病院の特集を掲載します!